

スポーツの秋 体育祭開かれる

第57回 関沢小学校区 第16回 つるせ台小学校区

〔関沢小学校区体育祭は
雨天の場合今年は中止〕

10月18日(土)、関沢小学校とつるせ台小学校で体育祭が開かれました。地域住民の親睦を深め、生涯スポーツを促進するために各小学校区単位で開催されるイベントです。

今年号では、西地域の体育祭を取材しました。

いつから始まったの

担当課に取材に行きましたが、過去の資料が見つからず、はっきりとしたことはわかりませんでした。

今年の地区体育祭の回数から想像するに、南畑小学校区の体育祭は68回、勝瀬小学校区は52回、ちよつと新しい水谷東・針ヶ谷小学校区でも40回を超えています。つるせ台小学校区は16回となっていますが、上沢小学校と鶴瀬西小学校が統合してから回数です。

南畑地区は南畑村から続いていることになりますね。長い歴史があります。昔の体育祭は、地域をあげてのお祭りだったようです。

おやつに運営やれというの

各小学校区ごとに、体育祭実行委員会がつくられて企画・運営されています。

実行委員は町会長、町会役員、小学校の校長先生及び先生方、PTA役員、スポーツ推進委員※などで構成されています。

開催費用は

各町会の分担金と市から11万円の補助金で賄われています。主な支出は、賞品代です。



休憩や食事は町会ごとに工夫して行っています
(お弁当やおにぎり、ハンバーガーなど)

どんな種目があるの

子どもから大人まで楽しめるという趣旨から種目もバラエティーに富んでいます。

競技名からは何をするのか想像できないものもありそうです。「これだったら参加できるわ」というものを見つけて参加したいですね。



つるせ台小学校区体育祭
【幸せは一杯のコップから】の競技中



関沢 小学校区体育祭 競技種目

- ・パン食い競争
- ・未来っこ登場
- ・アバック二人三脚
- ・むかで競争
- ・町会対抗リレー

など



つるせ台 小学校区体育祭 競技種目

- ・おやつ競争
- ・幸せは1杯のコップから
- ・4種競技メドレーリレー
- ・欲張らないで
- ・混合リレー
- ・じゃんけん大会

など

「苦労やれというの」は

持ち回りで実行委員長を務める町会長さんにご苦労されていることを伺いました。関沢地区のある町会長さんは、「子どもの数が町会によって偏りがあるので参加者を決めるときは少々苦労も。賞品は誰でも使える家庭用品を中心に選んでいます。トラック1台にもなります。毎年楽しみに来てくださる方がいるので苦労も吹き飛びます」と話してくださいました。

(※)スポーツ推進委員とは

以前は「体育指導員」という名称でした。非常勤の公務員とする、世界に例を見ないユニーク制度でわずかな財政負担の中で地域スポーツの拡大発展に貢献しました。

スポーツ推進委員は、スポーツ基本法の改正に基づき、「体育指導員」から名称変更されたものであり、地域スポーツの発展を推進するため、住民に対するスポーツの指導その他スポーツに関する指導及び助言を行っています。

富士見市では、各小学校区に3人が委託されています。

体育祭では中心的な役割を果たしています。



ボランティアの中学生も大勢参加しています

つるせ台小学校区は 学校の運動会と同日開催

つるせ台小学校の体育祭は、昨年度から、午前中は小学校の運動会、午後は地区の体育祭と同日に開催をしています。

体育祭の参加者の高齢化と就業年齢が伸びたことによる参加者の減少が見られましたが、児童と保護者の参加で補うとともに地域の行事に参加しやすい環境が作られました。

また学校としても、いま文科省の唱える「ミニニースクール化」にひと役立っていると思います。

休日にボランティアで学校職員の協力を頼んでいましたが、教員の働き方改革で頼みづらくなっていたのが解消できます。半日ずつという制約はありますが、それ以上のメリットがあるのではないかと話してくださいました。

取材をおえて

多くの方のご尽力により成り立っていることを感じました。

来年こそぜひご参加を。

